

令和2年度「青少年の非行・被害防止全国強調月間」実施結果

都道府県名	石川県	青少年行政主管課(室)名	健康福祉部少子化対策監室
最重点・重点課題	取組内容		備考
<p>最重点課題 SNS利用に係る子供の性被害等の防止</p>	<p>○広報啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広報啓発誌「親子のホッとネット大作戦」の配付(県、県教委、各市町) 7月初旬に、SNS等利用に係る危険性(自画撮りの事例等)と家庭でのルール作り等の重要性等を掲載した啓発誌を、県下の小・中学校、高校生の全保護者、少年補導センターや公民館等青少年に関わる団体等に配付した。(148,000部) ・ツイッターでインターネットの危険性や安全な利用について投稿(県警) 7月20、22日に、ツイッター「石川県警察安全安心情報」を利用し被害防止を呼びかけた。 ・健全育成リーフレットの配布(金沢市) 7月初旬に「インターネットの安全利用」「いじめ」「不審者対応」について記載されているリーフレットを作成し、市内小中学校の保護者、関係機関・団体に配布した。 ・啓発ペーパークラフトの作成・配布(野々市市) 7月29日、メディア機器利用のルール作りを啓発しつつメディア機器を保存できる箱となるペーパークラフト「のっティスタンド」を市内の小学3年、5年、中学1年生を対象に配付した。 ・月間ポスターの掲示(県) 庁舎内及び石川県青少年総合研修センター、いしかわ子ども交流センターに貼付した。 ・健民運動推進本部の広報紙「かわら版」への掲載 「青少年の非行・被害防止全国強調月間」であることを掲載し、関係各所に配付した。 ・不適切投稿に対する警告(県警) 児童への性被害等を誘引する書き込みなど不適切な投稿に対し警告を投稿し、被害防止及び注意喚起を図った。 ・広報紙に掲載(珠洲市) 市全世帯配布の広報紙に、子供を見守る体制として、ペアレンタルコントロールやフィルタリングを呼びかける記事を掲載した。 ・啓発チラシの配布(白山市) インターネットの利用方法や非行防止等が掲載されている啓発チラシ「なくそう非行」を青少年ボランティアへ配付した。 ・広報紙による啓発(川北町) 町全世帯配布の広報紙に、ネット・スマホトラブル防止のため特集記事を掲載し、フィルタリングや親子で野話し合い、ルールづくりについて注意喚起した。 ・ネットモラル標語ポスターの作成・配布(野々市市) 小中学校や公共施設、町内会に貼付してもらった標語を募集した(今後、優秀作品を掲載したポスターを作成し、年間を通して市内に掲示予定)。 ・自治会ポータル「結ネット」を利用した啓発情報の発信(野々市市) ・ネットモラル啓発用「卓上のぼり旗」「啓発看板」を作成(野々市市) 作成したのぼり旗等を市内の学校、市役所に設置した。 ・「NOネットNOゲームNOテレビ」を発信するポスターを学校、市内の公共施設に掲示した(野々市市) ・研修資料の送付(志賀町) 青少年健全育成委員に対し、委嘱状とあわせ、SNSによる非行被害防止等が記載されている研修資料を配付した。 ・広報紙による掲載(穴水町) 		

	<p>広報紙「ゆずり葉」に月間の内容を掲載し啓発した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・啓発リーフレットの配布（能登町） 内閣府作成「低年齢の子どもの保護者向け普及啓発リーフレット」を生涯学習施設において配布した。 <p>会議・研修会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・石川県青少年育成推進指導員研修会の実施（県、各市町） 7月9日に石川県青少年総合研修センターにおいて、石川県青少年推進指導員及び市町青少年行政担当者68名を招致し、研修会を実施した際に、SNS利用に係る被害防止策等について講話した。 ・防犯教室実施（県警） 金沢中署、大聖寺警察署、津幡署、羽咋署、七尾署が、小学校、中学校、高校においてネットトラブル等に関する防犯教室を実施（15回）した。 <p>保護者・青少年への防犯教室等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高校生非行防止教室の実施（県教委） インターネット利用等にかかる非行・犯罪被害防止等の講話を県立高校5校に対し実施した。 ・授業における教養（小松市） 小松市立松東中学校において、全校生徒・教職員対象に警察職員による「SNSに潜む危険」「不審者と遭遇した際の対処法について」の講習を実施した。 ・個人面談時における教養（加賀市） 教育支援センター「のぞみ教室」通室生個人面談時において、「SNSのリスク」等について注意喚起した。 ・インターネット巡視活動（野々市市） 平日毎日SNSへの投稿を確認し、巡視活動を実施した。 	
<p>重点課題1 有害環境への 適切な対応</p>	<p>立ち入り・実態調査（県、県警、七尾市、加賀市、かほく市、津幡町、内灘町、川北町、穴水町） 7月中を県下一斉点検期間とし、本屋、コンビニ、ゲームソフト販売店等に、警察官や市町職員、少年補導員等ボランティアが参加し、有害図書等の区分陳列状況等を調査（262店舗実施）</p> <p>立ち入り・実態調査（金沢市、市内のタバコ・酒類販売店へ立入、年齢確認等の協力依頼実施）</p> <p>広報啓発（珠洲市、ペアレンタルコントロールやフィルタリングを市広報紙に紹介）</p> <p>広報啓発（穴水町、広報紙「ゆずり葉」に掲載）【再掲】</p> <p>広報啓発（加賀市、教育総合支援センター員による巡視を実施）</p> <p>広報啓発（白山市、平日の毎日、児童が下校する薄暮時に巡回活動を実施）</p> <p>広報啓発（白山市、啓発チラシ「なくそう非行！」を配布）【再掲】</p> <p>広報啓発（羽咋市、サイバー巡回活動を市職員が8回実施）</p> <p>広報啓発（能登町、内閣府作成の青少年有害環境対策関係リーフレット等を配布）</p>	
<p>重点課題2 薬物乱用対策 の推進</p>	<p>広報啓発（県警、7/16 ツイッターを利用し、薬物乱用防止に関し投稿）</p> <p>広報啓発（羽咋市、教諭・PTA・市職員の4名で巡回活動を3回実施）</p> <p>広報啓発（宝達志水町、青色回転灯装備車を使用し職員が巡回活動を2回実施）</p> <p>広報啓発（穴水町、広報紙「ゆずり葉」に掲載）【再掲】</p> <p>広報啓発（かほく市、市内公共施設に薬物乱用防止啓発ポスター掲示）</p> <p>広報啓発（白山市、庁舎内に薬物乱用防止啓発ポスターと募金箱設置）</p> <p>広報啓発（白山市、啓発チラシ「なくそう非行！」を配布）【再掲】</p> <p>広報啓発（能登町、薬物乱用防止チラシを町内小中学校9校、生涯学習施設）</p>	

	<p>設へ配布)</p> <p>○保護者・青少年への防犯教室等(県警、金沢中署・大聖寺署・小松署・能美署・白山署・津幡署・羽咋署・珠洲署が小中学校、高校において薬物乱用防止教室を11回実施)</p> <p>保護者・青少年への防犯教室等(羽咋市、各小学校において薬物乱用防止教室を実施)</p>	
<p>重点課題3 不良行為及び 初発型非行 (犯罪)等の 防止</p>	<p>広報啓発(県警、7/17、7/27、ツイッターを利用し、初発型非行防止等について投稿)</p> <p>広報啓発(羽咋市、夏休み作品として「家族川柳」を募集)</p> <p>広報啓発(内灘町、小中学校の学生対象に「青少年健全育成に関する標語」を募集)</p> <p>広報啓発(加賀市、青少年育成推進指導員地区別巡視)【再掲】</p> <p>広報啓発(かほく市、7/1、7/15 市職員・PTAによる街頭あいさつ運動実施)</p> <p>広報啓発(かほく市、平日下校時に少年愛護指導員による市内巡回補導)</p> <p>広報啓発(かほく市、7/31 少年愛護指導員による夜間巡回補導)</p> <p>広報啓発(白山市、啓発チラシ「なくそう非行!」を配布)【再掲】</p> <p>広報啓発(野々市市、青色回転灯装備車による街宣活動実施)</p> <p>広報啓発(内灘町、平日下校時に青少年育成推進委員による街頭巡視を実施)</p> <p>広報啓発(穴水町、広報紙「ゆずり葉」に掲載)【再掲】</p> <p>広報啓発(能登町、啓発チラシ「なくそう非行!」を町内小中学校9校及び生涯学習施設へ配布)</p> <p>会議・研修会等(県警・各市町、補導員連絡協議会や青少年育成センター会議を実施。金沢中署・津幡署・七尾署・珠洲署)</p> <p>会議・研修会(輪島市、学校・警察・保護司連絡協議会、生活指導員連絡協議会開催)</p> <p>○会議・研修会等(中能登町、青少年育成センター巡回補導打合せ開催)</p> <p>保護者・青少年への防犯教室等(県教委、高校生非行防止教室を県立高校5校に対し実施)【再掲】</p> <p>保護者・青少年への防犯教室等(羽咋市、朝のあいさつ運動実施をJR羽咋駅前にて3回実施)</p> <p>○保護者・青少年への防犯教室等(県警、小中学校・高校において児童生徒に対して非行防止・防犯教室を実施した。金沢中署・金沢西署・大聖寺署・小松署・能美署・羽咋署が17回実施)【一部再掲】</p> <p>補導活動(県警、独自に実施)</p> <p>補導活動(金沢市、市内及びその近郊において街頭補導活動を独自に実施)</p> <p>補導活動(羽咋市、夏期休暇特別巡回活動実施)</p> <p>補導活動(羽咋市、羽咋市、教諭・PTA・市職員の4名で巡回活動を3回実施)【再掲】</p> <p>補導活動(野々市市、少年育成指導員による街頭巡視活動を各小中学校、高校及びPTAが連携し約20回実施)</p>	
<p>重点課題4 再非行(犯罪)の防止</p>	<p>広報啓発(県警、7/15 ツイッターを利用し、非行等に関する相談窓口について投稿)</p> <p>広報啓発(県警、相談電話を案内するポケットティッシュを管内の全中学校に配布した)</p> <p>広報啓発(羽咋市、7/3「社会を明るくする運動」街頭キャンペーン実施、のぼり旗掲出)</p>	

	<p>広報啓発（白山市、啓発チラシ「なくそう非行！」を配布）【再掲】 広報啓発（能登町、啓発チラシ「なくそう非行！」を町内小中学校9校及び生涯学習施設へ配布）【再掲】 ○会議・研修会等（県教委、生徒指導サポーターミーティング開催） 保護者・青少年への防犯教室等（県警、小中学校において、いじめに関する防犯教室実施。金沢中署・金沢西署・小松署で5回実施） 保護者・青少年への防犯教室等（県教委、インターネット利用等にかかる非行・犯罪被害防止等の講話を県立高校5校に対し実施）【再掲】</p>	
<p>重点課題5 いじめ・暴力 行為等の問題 行動への対応</p>	<p>会議・研修会等（県、市町、7月9日、石川県青少年総合研修センター内において、石川県青少年推進指導員及び市町青少年行政担当者68名を対象に、金沢法務少年支援センター職員が「いじめ、不登校児童生徒への対応」を演題に講演） 会議・研修会等（県教委、SSWミーティング開催） 広報啓発（金沢市、7月初旬に「いじめ」について記載のリーフレットを作成し、市内小中学校の保護者、関係機関・団体に配布）【再掲】 広報啓発（羽咋市、「子どもと保護者の相談電話」の実施、学校等にポスター掲示） 広報啓発（野々市市、インターネット巡視活動を平日毎日実施） 広報啓発（野々市市、市内小中学校にいじめ防止の標語ポスターの募集し、作成後、市内コンビニや学校で通年掲示） 広報啓発（能美市、市内小学校5年生を対象に「青少年健全育成標語」の募集） 広報啓発（能美市、7/15市内小中学校前等においてあいさつ運動実施） 広報啓発（穴水町、広報紙掲載「ゆずり葉」に掲載）【再掲】 広報啓発（能登町、町作成「なんでも相談カナリア」のチラシ・ポスターを作成、町内小中学校9校の全校生徒へチラシ配布、校内にポスター掲示、生涯学習施設へいずれも配布） 広報啓発（能登町、金沢地方法務局作成ポスター「子ども人権110番」を町内9校及び生涯学習施設へ配布</p>	

各区分に重複する取組内容については、【再掲】と表示して記載すること。

**最重点課題「SNS利用に係る子供の性被害等の防止」の取組については、内容を簡記すること。
 各項目の取組は必須ではなく、各自治体において実情に応じた効果的な取組を行うこと。**